

4 主な発生源別公害苦情受付件数

- 発生源では、「会社・事業所」が約4割、「個人」が約3割
- ✓ 「会社・事業所」のうち、「建設業」「製造業」の2つの産業で約6割

〈統計表第8表参照〉

公害苦情受付件数（66,803件）を主な発生源別にみると、「会社・事業所」の28,888件（公害苦情受付件数の43.2%）が最も多く、次いで、「個人」20,775件（同31.1%）、「不明」11,229件（同16.8%）となっている（図7、表6）。

「会社・事業所」の28,888件を主な産業別にみると、「建設業」が10,727件（発生源が会社・事業所の37.1%）と最も多く、次いで、「製造業」が5,443件（同18.8%）となっており、この2つの産業で「会社・事業所」全体の55.9%を占めている（図8）。

また、発生源の「建設業」の10,727件を発生原因別にみると、「工事・建設作業」が8,193件（76.4%）と最も多く、次いで、「焼却（野焼き）」が622件（5.8%）となっている（図9）。

同様に「製造業」の5,443件をみると、「産業用機械作動」の2,108件（38.7%）が最も多く、次いで、「産業排水」が608件（11.2%）となっている（図10）。

また、「個人」の20,775件をみると、「焼却（野焼き）」の7,965件（38.3%）が最も多く、次いで、「自然系」が3,967件（19.1%）となっている（図11）。

図7 主な発生源別公害苦情受付件数

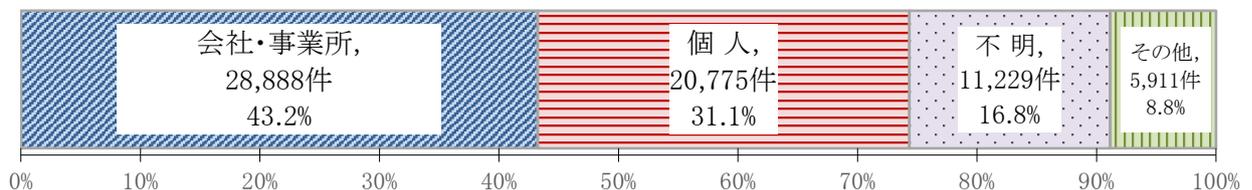


図8 「会社・事業所」の発生源・発生原因別公害苦情受付件数

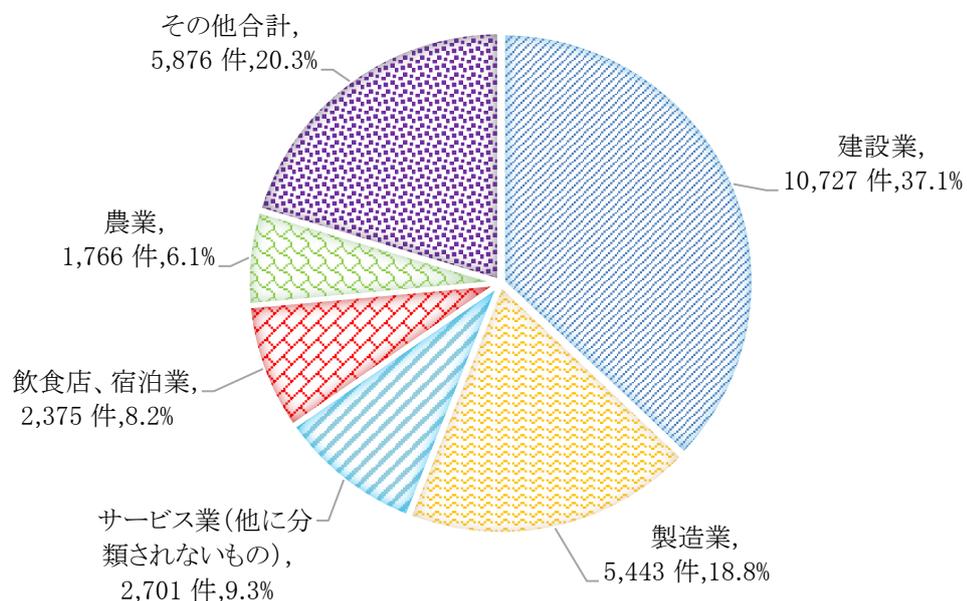


図9 「建設業」の発生原因別公害苦情受付件数

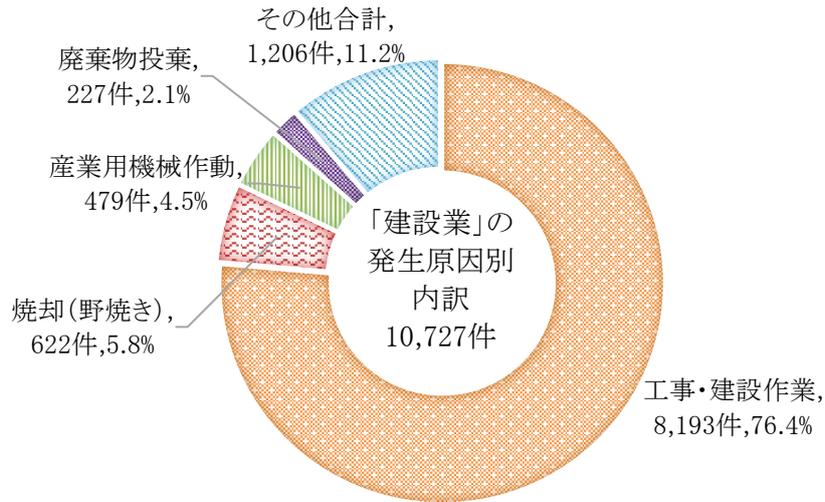


図10 「製造業」の発生原因別公害苦情受付件数

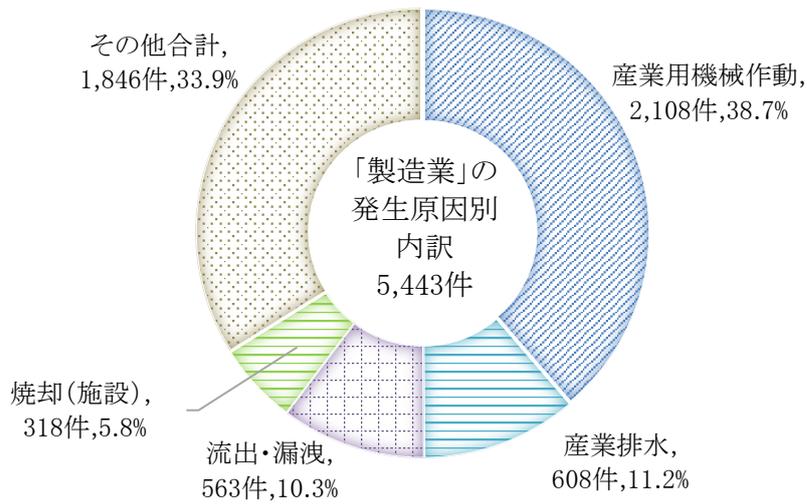


図11 「個人」の発生原因別公害苦情受付件数

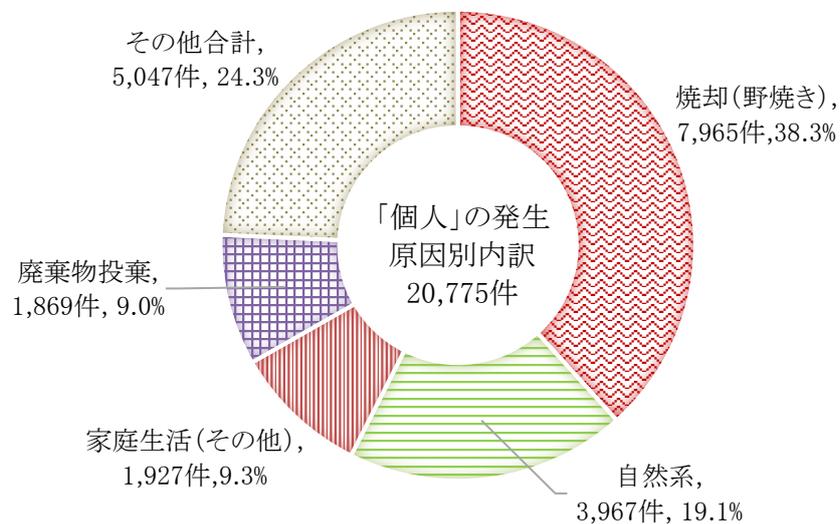


表6 主な発生源別公害苦情受付件数

(単位：件)

公害の主な発生源	平成30年度		対前年度 増減数	対前年度 増減率 (%)
		構成比(%)		
合計	66,803	100.0	-1,312	-1.9
会社・事業所	28,888	43.2	420	1.5
農業	1,766	2.6	308	21.1
林業	84	0.1	-4	-4.5
漁業	62	0.1	-24	-27.9
鉱業	180	0.3	14	8.4
建設業	10,727	16.1	170	1.6
製造業	5,443	8.1	169	3.2
電気・ガス・熱供給・水道業	273	0.4	7	2.6
情報通信業	47	0.1	-3	-6.0
運輸業	978	1.5	-133	-12.0
卸売・小売業	1,183	1.8	-47	-3.8
金融・保険業	23	0.0	5	27.8
不動産業	472	0.7	30	6.8
飲食店、宿泊業	2,375	3.6	72	3.1
医療、福祉	379	0.6	42	12.5
教育、学習支援業	243	0.4	-25	-9.3
複合サービス事業	291	0.4	-77	-20.9
サービス業（他に分類されないもの）	2,701	4.0	-169	-5.9
公務（他に分類されないもの）	353	0.5	-1	-0.3
分類不能の産業	1,308	2.0	86	7.0
個人	20,775	31.1	-1,108	-5.1
その他	5,911	8.8	-299	-4.8
不明	11,229	16.8	-325	-2.8

注1) 「会社・事業所」には、個人経営の会社や商店を含む。

注2) 「その他」とは、発生源が自然である場合などをいう。